



ここに気をつけろ!!

主催：(社)仙台南法人会

共催：(社)仙台北法人会・(社)仙台中法人会

税務調査に対応できる 決算の仕方



税務調査は、法人によってかなりの程度差があるようですが、中小法人の場合は3～7年程度のサイクルで行われていると言われています。

今は、法人税・消費税・源泉税の同時調査が一般的で、消費税については、赤字企業でも調査されることがあります。厳しい経営環境の中で、日常の経理処理が税務調査により否認されることは、思わぬ痛手となる可能性があります。

そこで本セミナーは、いかにして税務調査を乗り切るか、指摘を受けない決算を進めるか、ケーススタディをもとに、気鋭の公認会計士が説きます。実務に役立つセミナーを会計担当者のみならず、経営者・経営幹部の方々にも受講されることをお勧めいたします。

東日本大震災に係る決算の留意点と税務調査のポイントもお話しします。

実施要領

日時 平成25年1月17日(木)午後1時30分～4時30分

会場 戦災復興記念館5階会議室 (青葉区大町2-12-1 TEL.022-263-6931)

受講料 会員：2,000円 非会員：1名4,000円 (テキスト代含む)

定員 100名 (定員になり次第締切りとさせていただきます)

講師 公認会計士・中小企業診断士・不動産鑑定士 土屋 晴行氏

1960年生まれ。東京大学経済学部卒業。公認会計士、不動産鑑定士、中小企業診断士として、監査、経営診断、経営指導に活躍。指導の的確さ、解説の判りやすさは定評がある。日本公認会計士協会公会計特別委員会委員。同協会東京会税務委員会委員などの要職を歴任。著書「バランスシートの読み方練習帳」「土地建物の税金Q&A」(こう書房)、「公会計制度の解説」(ぎょうせい)、「商法がわかった」(法学書院)他10冊余。

申込 (社)仙台南法人会事務局 ☎022-246-3614 FAX 246-4520

「税務調査に対応できる決算の仕方」講座受講申込書

平成 年 月 日

会社名		電話番号	
住所		FAX番号	
参加者氏名		参加者氏名	

※ ご記入頂いた情報は、法人会からの各種連絡・情報提供に利用するほか、参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。また、セミナー時に撮影した写真を当会広報誌「せんだい美名実」・ホームページにおいて公開する場合があります。



講座内容

I. 模擬税務調査

- 1) 脱税は足跡から発覚
- 2) 意外に多いタレコミから開始される税務調査
- 3) 税務署はどうやって事前調査を行っているのか
- 4) 税務調査が喜ばれるケース!?
- 5) タンス預金は税務調査が難しい
- 6) 税務署から送られて来る「お尋ね」とは
- 7) 立証書類の整備が何よりも大切

II. 業種別税務調査対策

III. 税制改正に基づく科目別税務調査対策

- | | | | |
|----------|---------|--------|----------|
| 1) 交際費 | 2) 役員報酬 | 3) 寄附金 | 4) 旅費交通費 |
| 5) 資産評価損 | 6) 修繕費 | 7) その他 | |

IV. 東日本大震災の復興に係る決算と税務調査のポイント

戦災復興記念館案内図



※ お車の利用の方は近隣の有料駐車場をご利用下さいますようお願い致します。